

記載例

スマート農業の全国展開に向けた導入支援事業
(共同利用タイプ)
事業実施計画書

事業実施年度

令和4年度

都道府県名

A県

事業実施主体名

(株)西崎農園

(代表者)

西崎 太郎

整理No. _____

事業実施計画 総括表（共同利用タイプ）

1 事業実施主体（申請者）名

(株) 西崎農園

2 事業実施主体の概要

代表者	所属・役職	代表取締役
	氏名	西崎 太郎
担当者	所属・役職	
	氏名	西崎 次郎
	電話番号	12-3456-7890
	E-mail	abcdefg@hi.ik

3 事業計画

事業の目的・内容	水田の代かきを行っている既存のトラクター用の自動操舵装置を導入し、複数の水稻を生産する農業者間で共同利用することで、省力化を伴うスマート農業技術の低コストな導入を実現する。	
事業完了予定日	事業完了予定日は、納品書や請求書の接到等、事業実施に関する一連の手続が完了すると見込まれる日を指す。	令和4年10月1日

4 ポイント

様式第3-2号「成果目標一覧（共同利用タイプ）」のとおり。

5 総括表

事業の種類	総事業費 (円)	負担区分			備考欄
		国庫補助金 (円)	補助率	自己資金 (円)	
3 共同利用タイプ	2,750,000	1,000,000	1/2	1,750,000	減額した金額： 250,000円
合計	2,750,000	1,000,000	1/2	1,750,000	減額した金額： 250,000円

税込額を記載

税抜額を記載

総事業費から国庫補助金を引いた額を記載

消費税相当額を記載

(注) 備考欄には、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「

補助率1/2だが、上限が100万円までであることに留意

と、同税額が

明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記載すること。

成果目標及びポイント一覧（共同利用タイプ）

1 事業実施主体（申請者）名

(株) 西崎農園

現状値は、値が確定している直近の値で記載

2 成果目標一覧

成果目標の項目	数値			ポイント
	現状値（令和4年度：事業実施年度）	目標値（令和6年度：事業実施年度の翌々年度）	割合（%）	
1. 10a当たり労働時間（作業受託による作業時間も含む。）を削減（値は時間単位で記載すること。）	1	0.8	20%	(①) 10
2. 経営面積（作業受託面積も含む。）を拡大（値はha単位で記載すること。）	10	10.5	5%	(②) 5
3. 農業所得（作業受託による収入も含む。）を増加（値は千円単位で記載すること。）	5,000	5,200	4%	(③) 4

項目ごとに、共同利用を行う事業実施主体の数値を記入

ポイント算出には、こちらの数字を活用する。

3 加算ポイント一覧

項目	農業機械の名称	数値			ポイント
		メーカー希望小売価格（円）	調達価格（円）	削減率（%）	
1. 機械価格をメーカー希望小売価格から10%以上削減	自動操舵装置	2,800,000円	2,500,000円	10%	(④) 1

価格は税抜額で記載・計算すること

2. 事業実施主体が実需者との契約に基づき加工・業務用野菜に取り組んでいる場合	(⑤)	0
3. 事業実施主体が転換果樹に取り組むために水田を畑地化した場合	(⑥)	0
4. 事業実施主体が輸出に取り組んでいる場合	(⑦)	3

(注1) 該当する場合にのみ記載すること。

(注2) それぞれの項目における取組を確認できる書類を添付すること。

(注3) 適宜、農業機械の名称に関する行を追加して記載すること。

取組があれば3点、
なければ0点を記載

4 ポイント合計

①+②+③+④+⑤+⑥+⑦=

23

事業実施経費（共同利用タイプ）

1 事業実施主体（申請者）名

(株) 西崎農園	消費税相当額や内訳の詳細を記載
----------	-----------------

2 事業実施経費

事業の種類	金額（円）	内訳	備考
4 共同利用タイプ	2,750,000		減額した金額：250,000円
機械費		機械費250万円×1台	自動操舵装置（A社 ABC-123）250万円（税抜）1台に係る機械費
合 計	2,750,000		減額した金額：250,000円

（注1）「備考」欄には、単価、人数等の根拠（資料名等）について具体的に記載すること。

（注2）「費目」欄には、実施要領別表5に掲げる費目を記載すること。

（注3）適宜、行を追加して記載すること。

導入機械等詳細（共同利用タイプ）

1 事業実施主体（申請者）名

	(株) 西崎農園	1台あたり導入価格×台数の額を、税抜で記載	補助率1/2だが、上限が100万円までであることに留意
--	----------	-----------------------	-----------------------------

2 共同利用するスマート農業機械等

農業機械の名称	メーカー名	型式	取得予定年月	1台あたりメーカー希望小売価格(円)	1台あたり導入価格(円)	割引率(%)	台数	共同利用者数	合計価格(円)	
									うち国費	
自動操舵装置	A社	ABC-123	2022.3.5	2,800,000	2,500,000	10%	1台	4人	2,500,000	1,000,000

(注1) 「農業機械の名称」には、実施要領別表4に掲げる補助対象機械から1つ選択して記載すること。
 (注2) 見積書及び機械の機能が分かるもの（パンフレット等）を別途添付すること。
 (注3) 適宜、行を追加して記載すること。

機械共同利用者一覧 兼 共同利用計画書（共同利用タイプ）

1 事業実施主体（申請者）名

(株) 西崎農園

2 導入する機械の共同利用者一覧 兼 共同利用計画書

通し番号	機械を共同利用する農業者等名	使用機械	使用面積	使用日数	作業内容
1	北崎 太郎	自動操舵装置	10ha	7日	水田の代かき作業
2	南崎 太郎	自動操舵装置	7ha	5日	水田の代かき作業
3	東崎 太郎	自動操舵装置	3ha	4日	畑（露地野菜）の耕うん作業

導入した機械を利用して行う作業に係る内容や数値を記入

(注) 適宜、行を追加して記載すること。

提出資料チェックシート（共同利用タイプ）

事業実施主体名

(株) 西崎農園

番号	資料名	チェック内容	チェック
1	様式第3-1号	記載漏れはないか。	○
2	様式第3-2号	記載漏れはないか。	○
3	機械のメーカー希望小売価格（メーカー希望小売価格が明らかでない場合は過去における販売価格の実績の3者平均）に関する資料（※）	価格に関する記載はあるか。	○
4	加工・業務用野菜に係る実需者との契約書（契約書を取り交わしていない場合は、様式第2-6号）（※）	添付漏れはないか。	—
5	水田からの転換によって果樹を生産していることを示す書類（※）	添付漏れはないか。	—
6	輸出に取り組んでいることを示す書類（※）	添付漏れはないか。	○
7	様式第3-3号	記載漏れはないか。	○
8	様式第3-4号	記載漏れはないか。	○
9	見積書	割引率に関する記載はあるか。	○
10	機械の機能が分かるもの（パンフレット等）	添付漏れはないか。	○
11	様式第3-5号	記載漏れはないか。	○

（注） ※を付したものは必要がある場合に提出すること。